

日中は、まだまだ残暑厳しい日々が続いていますが、8月7日は暦の上では立秋！
「暑さ寒さも彼岸まで」と言いますが、朝晩が涼しくなり少しずつ秋が近づいているのを感じられると良いですね。

お盆前後にはご家庭で過ごす時間が多く、たくさん甘える事が出来たことでしょう。
夏の疲れが少しずつ出始める頃ですので体調には十分気を付けていきたいと思います。お盆明けは言葉や出来ることが増え、心が満たされ穏やかに過ごす事が出来ています。暑い夏を乗り切り心身ともに大きくなった子ども達、これからも更に色々な面での成長が見られそうで楽しみです。

9月からは、園外保育にちゅうりっぷ組も参加します。気候も良くなるので自然の中でたくさん遊びたいと思います。



～たんぼぼさんのお食事前～

＜9月の行事予定＞

- 14日(水) 園外保育(ちゅうりっぷ・すみれ)
- 27日(火) 園外保育予備日
- 15日(木) 避難訓練(引渡し訓練)
- 21日(水) 誕生会
- 24日(土) 親子ふれあいランド(運動会)



◎親子ふれあいランド(運動会)について

日時: R4. 9月24日(土) 9:20 現地集合 9:30 開始 11:00 終了予定

場所: ふくとぴあ 健康プラザ *靴を入れる袋をご持参下さい。

- ・親子共、動きやすい服装での参加をお願い致します。
- ・コロナ感染防止のため最小人数での参加にご協力をお願い致します。
- ・市の施設のため状況によっては急遽使用できなくなる場合があります。



🌻あそびから…

まだまだ暑い日が続いています。

水遊びを楽しんでいる子ども達ですがお水に入る事以外にも新しい遊びが展開しています☆

水風船をたらいに浮かべて遊んだり、色水あそびにしゃぼん玉やボディペインティング、片栗粉に水を入れて、捏ね捏ね。絵具を足して色づけてペタペタ体に塗ったり、アスファルトの上に流してみたり、踏んで感触を楽しんだり水を上手に跳ね上げて「雨だ～！！」と嬉しそうな笑顔も見られます♪

そして、水着のまま砂場あそびをはじめたり…



＜ 9月生まれのお友だち ＞

♪ おたんじょうび おめでとう

ちゅうりっぷ

濱田 いとちゃん

25日生まれ

3歳



8月生まれの誕生会の様子🍰

◆日常の風景◆

🌻園外保育

虹の森保育園☀️に行ってきました！！



虹の森保育園の園庭では、昨日の大雨で水溜まりがいっぱい💧 裸足になって泥んこ遊びが出来て大はしゃぎ！！
虹の森のお兄ちゃんお姉ちゃんに泥だんごを作ってもらったり、泥だらけの体でシャワーを浴びるとまたまた大興奮💧
「かえら～ん!!」と夏ならではの遊びに満喫して帰路に着きました。
来月からは、ちゅうりっぷ組も参加します。

🌻まだまだ暑い日が続きます

暑さに負けず、元気いっぱい遊んでいる子ども達。沢山食べて、しっかり眠って遊びの合間は、外でもお部屋の中でも水分補給を忘れません☆



コーンじゃがもちに入れてください🍷



はとぼっぽ体操♪とのさまガエルがケケロケのケ🐸



変顔も可愛い(^^♪♡



ばあ！ここだよ



手先が器用になりました！！



みんなで一緒に遊べるようになりました♪

🐦 高熱を出す風邪が流行しています！！

お腹が緩かったり、のどの痛みや咳・鼻水など症状は様々です。

夏風邪と診断される事が大半ですが園医さんの情報ではRSウイルス、アデノウィルス感染症であることも有りますので、きちんと受診しましょう！とのお話でした。

《 今月のわらべうたです 》 おうちでも楽しんでみてくださいね♪
♪ちょちょち あわわ



◎ノーテレビ・ノーゲームチャレンジについて

7月21日(木)～8月26日(金)がチャレンジ期間になっていました。

チャレンジが1日でも達成できていたらチャレンジカレンダーを提出してくださいね。

提出締切日は、9月2日(金)です。



《 暦のおはなし 》

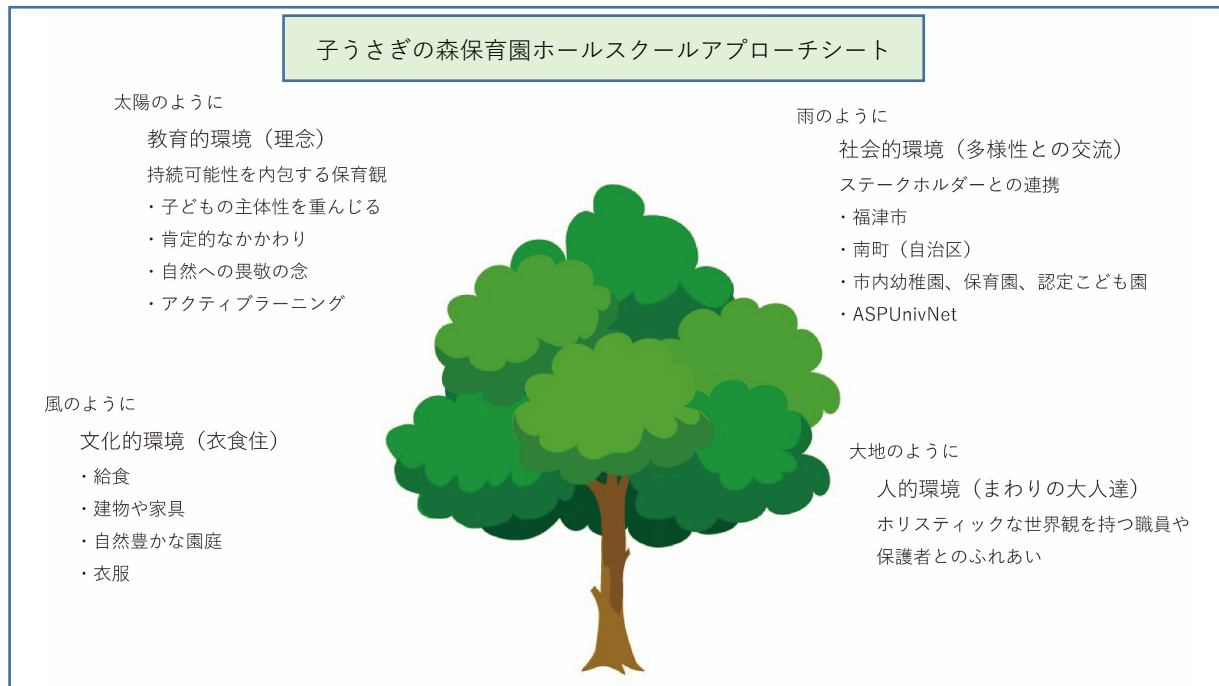
○十五夜は中秋の名月とも呼ばれ、満月に見立てた団子と魔除けの力があるという
すすきをお供えする。十五夜と十三夜(10/8)は同じ場所で鑑賞を。

○昼と夜の長さが同じになる秋分の日、萩の花にちなんだおはぎ等をお供えし
亡くなった人を偲ぶ日。秋分の3日前から7日間を”秋の彼岸”といい
「暑さ寒さも彼岸まで」といわれるように、この日を境に寒さが増すとされている



今回は子うさぎの森保育園がどのようなスタイルで ESD（持続可能な開発のための教育）を行っているのかをお話ししていきたいと思います。

私たちの ESD



私たちは本を読んで知識を得ることはできますが、「知識と行動が伴わない」ということはないでしょうか？「いいとは分かってるけど、やるのはね。」なんて、実行までたどり着かないこともあります。まして乳幼児の子ども達が知識や理屈で行動するのはもっと大変です。

子うさぎの ESD は子どもに『何かを教えよう』とか、『させよう』というものではありません。

上の図は虹の森保育園の ESD をイメージにしたものです。木は雨風や土の影響をうけて育つように、子ども達も周りの環境（人・教育・文化）から影響をうけて育ちます。そのように「子ども達の周りの環境を持続可能なものにしていきましょう。」というのが私たちの ESD です。

子ども達の周りがどのように変化しているかを虹の森の保護者の声を参考にご紹介いたします。「“やりたい”という気持ちをそがないような言葉かけを意識しあまりひんぱんに否定したり制止したりしないよう心がけています。」これは子どもの主体性をたいせつにした SDG s という『質の高い教育』ですね。そしてこのような声も。「買いすぎ、使いすぎはこれまでより意識しています。バガス素材、リサイクル素材など環境配慮品を購入します。」これはまさに SDG s の実践ですし、「食べものも、なるべく無農薬のものや、オーガニックのものを意識するようになりました。」と、ここにも持続可能な実践があります。このように知らず知らずまわりから良い影響を受ければ、持続可能という価値観は子ども達にとって当たり前になっていくのではないのでしょうか。

福津市 SDG s 宣言をしました

虹の森保育園と子うさぎの森保育園は SDG s 宣言を行い乳幼児教育機関として ESD（持続可能な開発のための教育）を通じ主体的に SDGs 未来都市 福津の持続可能なまちづくりに関わっていききたいと思います。

